

山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 スタッフ 野田、松井、南山、福竹、玉田、三浦、松下
受講生 坂口、坂本、湊、南山（佳）、藤井、池田、田中（武）他一般3名
2. 山域／ルート 六甲/芦屋川～地獄谷～ピラーロック～荒地山～風吹岩～保久良神社～岡本
3. 交通手段 各公共交通機関
4. 行動記録 <入山日 2014 年 6 月 29 日 下山日 2014 年 6 月 29 日>

6/29 阪急芦屋川駅北側広場 8:30 集合～地獄谷入口(ミーティング、準備体操) 9:00 ～
ピラーロック (アイゼン装着) 10:45=11:10～高座谷～キャッスル～荒地山山頂付近(
昼食) 12:30=12:55 荒地山山頂 (テント設営) 13:15=13:40～風吹岩 13:55=14:05
～保久良神社(反省会後解散、泊参加者のみ個人装備点検)15:00=15:45

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由

○2班の一般参加者で荒地山山頂で気分が悪くなった人があり、休んでもらった。

その人は泊山行の予定が無かったので、時間の制約もあり、その場でテント設営の練習をした。

○風吹岩から保久良神社へ下山の提案が出て、体調不良者もあり、時間的な事もあって
承諾した。風吹岩から芦屋川へは1名(スタッフ)が下山した。

b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか？

発生した場合、具体的に記す

特になし。

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

無し。

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

○地獄谷での岩稜歩行があり、数名から遭対基金やレスキュー保険の加入報告を受けていなかった事もあるし、
実際、未加入状態の人もあった事から、ザックの荷重を10kg程度で参加するようお願いしたが留意され
ず、かなりの重量で参加した人もいた。計量時に減らせないか尋ねたが不可だった。しかし、結果として無難
に通過できた。

○荒地山の岩梯子で渋滞した。

報告者氏名 松下由美

2014 年 6 月 30 日



地獄谷で岩稜歩行トレーニング



ピラーロックにて



荒地山にてテント設営の練習



荒地山山頂にて集合写真